



ネイチャーセンターだより

2016年7、8月号

いきもの図鑑



オオセグロカモメ (カモメ科)

学名 *Larus schistisagus*

【ハイイロのマントを着たカモメ】

英名 Slaty-backed Gull

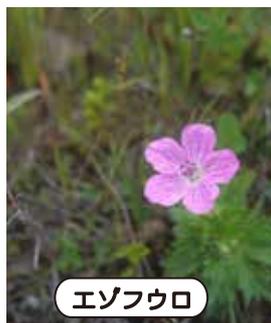
根室ではカモメの仲間を総称して「ゴメ」と呼ぶが、最も頻繁に見られるのは本種。道内では一年中見られ漁港などに群がり、繁殖期には防波堤や周辺の建物の屋根の上などに巣をつくり子育てする。セグロカモメに似るが、オオセグロカモメのほうが背中色が濃い。幼鳥は体が茶色く、写真のようなきれいな白と黒になるまでには4、5年かかる。

【7月】

自然学習林では、繁殖シーズンが終盤になりさえずりが少なく静かになります。親鳥は幼鳥にエサを与えるために林内を忙しく飛び回っています。春国岱では、エゾフウロやハマナスなどが見ごろを向かえ、草原がきれいに色付きます。



ハマナス



エゾフウロ

7・8月の見どころ



アオサギ



ミユビシギ

【8月】

子育てを終えたシギやチドリ類が南下途中に風蓮湖・春国岱に飛来します。また、アオサギの群れも飛来し、多いときには200羽ほどの大群になります。エゾオグルマやマルバトウキ、ハチジョウナなどが見頃を向かえアッケシソウも徐々に赤く色付きます。

見どころMAP

草原では、ヒバリやノビタキ、オオジュリンの幼鳥が見られます。蚊が多くなるので虫除け対策が重要です。

黄色の花、ハチジョウナやウンランが咲きはじめます。

アカゲラやコムクドリ の巣立った幼鳥が見られるかもしれません。エゾトリカブトが咲き始めます。

7月下旬より春国岱駐車場から橋までの木道が開通予定です。

湿原で採餌するタンチョウが見られます。

アオサギやシギやチドリの仲間が見られます。



- 観察路 (ヒバリコース1.2km、約25分)
- 観察路 (ハマナスコース1.4km、約30分)
- 観察路 (キタキツネコース0.8km、約20分)
- 観察路 (アカエゾマツコース0.5km、約15分)

- 作業路 (春国岱上は車両進入禁止)
- 観察路 (小鳥の小道1.4km、約30分)
- 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター (入館無料)
- 東梅野鳥観察舎 (東梅ハイド)

⊗ 通行止め

生き物の名前

生き物にはたいていその国の言語ごとにつけられた名前があります。例えば根室でも身近なオジロワシは、和名「オジロワシ (尾白鷲)」、英名「White-tailed Eagle」と言います。どちらも尾が白いワシであることを意味しています。このように体の模様や特徴などからその生き物を表す名前が付けられることが多いようです。しかし、和名と英名で異なる意味を持つ種類もあります。春と秋に根室で見られるキョウジョシギというシギの仲間は、漢字では「京女鳴」と書き、顔の隈取りのような模様が、京女のように美しいことから名づけられたという説があります。一方英名は「Turnstone」であり、石をひっくり返す鳥という意味です。彼らは小さな石をくちばしでひっくり返してその下にいる甲殻類などを食べることから、このような名前が付けられました。名付けた人の国や文化により、生き物の名前の意味が違うのはとてもおもしろいです。みなさんも何か生き物を見つけた際にはぜひ図鑑で和名と英名を調べてみてください。なるほど!と思うことや、なぜこんな名前?など新しい発見があるかもしれませんよ。



美しい隈取模様



石をひっくり返す

トピックス

北海道しめっちカルタ完成!

ラムサール条約登録湿地にもっと親しんでほしい、という願いのもと企画された「しめっちカルタ」がついに完成しました! 全道の小中学生から公募して作られた個性豊かな絵札、読み札は見るだけでも楽しいですが、実際に遊ぶともっと楽しいですよ! 館内でもカルタコーナーを設置中ですので、ぜひぜひ遊びに来てください。レンジャーも参加しちゃいます。市内の小中学生が作ってくれた風蓮湖・春国岱にまつわる札もありますよ!



ことりの小道バードウォッチング開催

5月29日(日)に、毎年恒例の早朝バードウォッチングを開催しました。開始時間が朝6時15分からと早いのですが、たくさんの参加者が集まる人気行事です。当日は18名の参加者が2グループに分かれて夏鳥類を探しながら自然学習林を一周しました。始めのうちは、沢山のさえずりが聞こえてくるものの、参加者の皆さんは声と鳥の姿が一致しなかったり、複数のさえずりが同時に聞こえてくるため、聞き分けるのにも苦労しているようでした。しかし、何回も声を聞くことができたエゾムシクイやセンダイムシクイの特徴的なさえずりは頭に染み付いたようで、レンジャーが教えるよりも早く、「今鳴いた!」「センダイムシクイだ!」などと、反応ができるようになっていました。所々で、小鳥の可愛い姿も観察でき、皆で早朝バードウォッチングを堪能しました。



春国岱クイズ

こた うらめん
答えは裏面をみてね!



しょくぶつ せいちょうとちゅう しゃしん
これはある植物の成長途中の写真です。

しょくぶつ せいちょう すこ か すがた
このあと、この植物が成長すると少し変わった姿に
へんか すがた
変化します。いったいどんな姿になるのでしょうか。

- しろ さんかっけい はな
A. 白くて三角形の花をつける
- あか まる み
B. 白くて丸い実をつける
- しろ わた おお
C. 白い綿に覆われる

イベント情報！

観察会などへの参加申込み、お問い合わせは春国岱ネイチャーセンターへ
電話（0153-25-3047）もしくは直接のご連絡をお願いいたします。



開催日時	行事名・内容	参加費	お申し込み方法など
7月10日（日） 9:00～16:00	ラムサール条約登録湿地を見に行こう！ 風蓮湖・春国岱&霧多布湿原バスツアー 浜中町の“花の湿原”霧多布をバスで訪ねます。春国岱との違いや保全活動について学びます。	300円 (保険代含む)	・定員：20名先着（要申込） ・対象：中学生以上～大人 ・集合：根室市役所 駐車場 ・持ち物：野外で活動できる服装、 昼食、飲みもの、虫よけ、 酔い止め ※荒天中止
8月7日（日） 10:00～12:00	海辺の生き物観察会 春国岱の前浜で干潟や浅瀬に暮らす 海辺の生き物を観察します。 	100円 (保険代として)	対象：小学生以上 (小学生は保護者同伴) 定員：先着20名 持ち物：汚れても良い服装、長靴、 タオル、着替え、あれば生 き物を捕まえる網など 集合：春国岱ネイチャーセンター 解散：春国岱湾前浜 ※雨天中止

スルク活動報告

ネイチャーセンターのボランティアグループ「スルク」は、毎月第4火曜日に定例会を開いています。定例会では、活動計画を立てたり自然情報収集や散策路整備のサポートなどを行っています。5月の定例会では、自然学習林内に生えている木に樹名板を設置するため、どんな木が生えているのかを確認しました。これから、樹名板の作成に取りかかり少しずつ林内に設置していく予定です。ボランティア活動はどなたでもご参加できます。興味のある方は、ネイチャーセンターまでぜひお問合せください。

フィールドマナーを守って

自然や生きものが安心して暮らせるように…

- 観察路から外れないようにしてください
- 動植物の採取や捕獲はしないでください
- ゴミはお持ち帰りください
- 所定の場所での喫煙にご協力ください
- 春国岱入り口駐車場から奥は、一般車両の乗り入れは禁止されています
- キタキツネやエゾシカ、野鳥など野生動物の生息地です。ペットを持ち込んだり、放したりすることはご遠慮ください

根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター（入館無料）

〒086-0074 北海道根室市東梅103番地

TEL. 0153-25-3047 FAX. 0153-25-8570

Eメール. nemu_nc@marimo.or.jp

URL. http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html

◆7月休館日：6日、13日、19日、20日、27日

8月休館日：3日、10日、12日、17日、24日、31日

開館時間：9:00～17:00

◆団体でご利用の方へ

自然観察や学習、スライドの上映などのプログラムをご利用いただけます。

(要事前申込)



ラムサール条約湿地

風蓮湖・春国岱

2005年11月登録